

「学力向上ポートフォリオ(小学校版)」

学力向上目標

○知識・技能の習得

- ・国語・算数の自校テストにおいて、「知識・技能」の項目で平均80%以上とする。

○思考力・判断力・表現力の向上

- ・令和3年度さいたま市学習状況調査(算数)において、「思考力・判断力・表現力」の項目で、平成31年度の「数学的な考え方」の項目より自校の平均正答率を3pt向上させる。

→算数の自校テストで「思考力・判断力・表現力」の項目を平均正答率85%以上にする。

○主体的に学習に取り組む態度の涵養

- ・12月に実施する「よい授業」アンケート「児童生徒の活動」において、6月に実施するアンケートより学校平均を1pt向上させる。

具体的な手立て

- ①全クラス、1人1台端末を使用したハイブリッド型授業の展開を行う。
- ②朝自習や授業前後に1人1台端末の「ドリルパーク」を活用するなどの「個別最適な学び」と、「ムーブノート」を活用するなどの「協働的な学び」を一体的に実践する。
- ③さいたま市「アクティブ・ラーニング」型授業の学習プロセスのうち、「よい授業」の因子「児童生徒の活動」に深くかかわる「自力・協働・練り上げ」の場面を可能な範囲でどの授業にも設定する。

結果

○知識・技能の習得

- ・国語・算数の自校テストにおいて、「知識・技能」の項目で平均85%以上となった。

○思考力・判断力・表現力の向上

- ・算数の自校テストで「思考力・判断力・表現力」の項目を平均正答率85%にわずかおよばなかった。

○主体的に学習に取り組む態度の涵養

- ・12月の「よい授業」アンケート「児童生徒の活動」において、6月実施より学校平均は0.1pt向上にとどまった。

今年度の振り返り・次年度に向けて

○知識・技能の習得

- ・来年度も習得に向けて、スタディ・サプリ等のICT教材を活用していく。

○思考力・判断力・表現力の向上

- ・「思考力・判断力・表現力」の平均正答率85%以上に向け、さいたま市「アクティブ・ラーニング」型授業の充実を図る。

○主体的に学習に取り組む態度の涵養

- ・「よい授業」アンケート「児童生徒の活動」において、17pt以上を目標にタブレットを活用した協働的・探究的学習の充実に取り組む。